

## 別紙3

## 評価基準

分類	評価項目	配点	評価基準
提案価格		15	予算限度額の範囲内で妥当な提案価格となっているか。
組織体制	業務実績	5	本業務と同種の業務または類似の業務を実施した実績があるか。
	業務実施体制	5	本業務に従事する人員配置、業務実施体制。
	システムの特徴	15	当市が求める仕様に即した機能を有したパッケージであるか。利用者(管理者・登録者)が、簡単に操作できるように画面構成等も配慮され、統一した操作性が確保されているか。
	サービス提供に関する事項	20	原則24時間365日の稼働が可能であり、高い可用性を担保するハードウェア環境上で構築されたシステムであるか。セキュリティに対して、十分な配慮がされているか。システム管理者(教育委員会・学校)の事務負担が軽減されるような配慮がされているか。システム利用者が支援なくシステムを利用できる環境条件が具体的に示されているか。システム利用者からの問い合わせに対するサポート窓口体制は、十分な体制となっているか。
	スケジュール	5	本業務を円滑に実施できる計画であるか。
	研修	5	システムを導入するにあたって十分な研修計画が提案されているか。
	運用・保守	5	運用・保守における体制が具体的に整備されているか。障害時に迅速な対応ができる体制が具体的に整備されているか。具体的な障害対応方法を明示しているか。
	独自提案	10	仕様書に記載されていない活用可能な提案や独創的な工夫が提案されているか。例として、園について、連絡システムと連携する登降園システム等の機能・費用について。
プレゼンテーション及び質疑応答	コミュニケーション能力	5	説明や質問等に対する回答が明確でわかりやすいか。
	業務内容の理解度	5	本業務に対する理解度は高いか。
	取組意欲	5	本業務に積極的に取り組む姿勢が伺えるか。
合計			100